

入学式までの学習方法

開倫塾 塾長 林明夫

Q 高校の入学式までどのように勉強すべきですか。

A 学校の教科書の予習を徹底的に行うべきです。

高校 1 年生の学力は、高校入学直前とゴールデンウィーク終了までにどれだけ予習したかで決まるとというのが私の考えです。

高校の授業は、予習がしてあることを前提に超スピードでどんどん進む学校が多く、ボーとしているとアツという間にわからなくなってしまうからです。

特に数学と英語は要注意ですよ。ノートを一冊用意して、教科書が手に入った瞬間にどんどん予習して下さいね。

Q 何のために予習をするのですか。

A 何がわからないかを予めはっきりさせてから授業に臨むためです。

教科書や資料集、問題集を自分の力で「うんなるほど」と十分に理解するまで取り組むのが予習。

わからない語句は辞書を引き、ノートにメモする。計算や問題は、自分でノートに答えを書いてみる。

このようにして、どうしても内容がわからないところはどこかを予め明確にしてから授業に臨むのが予習の意味です。

できれば、ゴールデンウィークが終わるまでに教科書の 3 分の 1 位まで予習し終えて下さいね。

夏休みには 2 学期の予習を、冬休みには 3 学期の予習を、早め、早めに終了させるのが高校でよい成績を取るコツですよ。

Q 高校の勉強で心掛けた方がよいことは何ですか。

A 何のために生きるのか、どのような生き方がしたいのかを真剣に考えた上で、高校を卒業したらどうするかを 1 日も早く自分の力で決めることです。

何のために進学をするのか、何のために働くのかをじっくり考えて 1 日も早く結論を出して下さい。あとはやるだけですから、これが一番大切です。

Q 最後に一言どうぞ。

A 中学校と高校の勉強は一生役に立ちます。教科書やノートは絶対に捨てないで、社会に出てからも時々読み返して下さいね。

学び方を学ぶ、本と新聞は毎日じっくり読み思慮深さと自分で考える力を身に付けて下さい。